

## 相州病院では、受診時に患者さんから得られた診療情報等を使用して 下記の臨床研究を行っています。

下記臨床研究は「東海大学医学部 臨床研究審査委員会」にて東海大学医学部附属病院 病院長の承認を得て実施しています。

当該診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

### 【研究課題名】

『慢性期精神科病棟入院患者の高プロラクチン血症と骨密度の関係』に関する研究

### 【研究の目的】

下記の診療情報等を利用し、高プロラクチン血症が骨代謝に与える影響に対して検討し解明することを目的としています。

### 【研究の対象となる方】

2019年2月1日 から 2019年5月24日 までの間に入院された方です。

### 【利用期間（研究実施期間）】

臨床研究審査委員会承認日 から 2019年7月31日まで

### 【研究に用いる診療情報等の項目】

- ・診療情報等：診断名、検査経過、年齢、性別、身体所見、入院期間、検査結果（血液検査、骨密度など）

### 【情報の提供先・提供方法】

上記の診療情報等を高プロラクチン血症が骨代謝に与える影響の解析のため、東海大学医学部専門診療学系精神科学へ手渡しにて提供いたします。

### 【利益相反に関する事項】

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため利益相反はありません。

### 【問い合わせ先】

相州病院 （電話：046-241-3351）

研究責任者・問い合わせ担当者 川口 要